

令和2年8月

各小中高等学校長 各位
同 音楽担当教諭 各位
リコーダー指導者 各位
リコーダー愛好家 各位

東京リコーダー教育研究会
会長 富山 和幸
(川越市立広谷小学校 教頭)

時下、皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より東京リコーダー教育研究会の活動にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、本年度も下記のとおりリコーダーコンテストを開催いたします。趣旨をご理解いただき、
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

第49回 リコーダーコンテスト 参加要項
(兼 第42回 全日本リコーダーコンテスト予選)

- 1 趣 旨 (1) リコーダーの演奏をとおして、音楽のすばらしさや美しさを感じるとともに豊かな情操を育てる。
(2) アンサンブル活動をとおして「心を集中し、努力を続けることの大切さ」を体得すると同時に、「仲間と協力して音楽を作り上げる喜び」を味わう。
- 2 日 時 令和2年12月27日(日) 午前10時～午後6時頃
*出場数により時間に変更になることがあります。
- 3 会 場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 大ホール
〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘一丁目11番地5
JR 青梅線羽村駅下車 東口より徒歩8分
- 4 主 催 東京リコーダー教育研究会 (略称 T.R.S.)
- 5 後 援 東京都教育委員会 (申請予定)
埼玉県教育委員会 (申請予定)
東京都小学校音楽教育研究会 (申請予定)
東京都中学校音楽教育研究会 (申請予定)
東京都高等学校音楽教育研究会 (申請予定)
全日本リコーダー教育研究会
- 6 参加資格 東京リコーダー教育研究会に会員として登録された個人または団体
*申込み時に入会手続き (年会費 3,000 円) をお願いします。
- 7 部 門 (1) 小学生の部 (2) 中学生の部
(3) 高校・大学生の部 (4) 一般の部
*今回は感染症対策を鑑み、各部門に【録音の部】も特設します (詳細は後述 15 (2) 参照)。

演奏形態 上記4部門をそれぞれ次の3つの演奏形態に区分する。

- (A) 独奏
(B) 重奏 (ア) 二重奏 (イ) 三重奏 (ウ) 四重奏 (エ) 五重奏以上
(C) 合奏 ・ 同一パート 二名以上の編成

*リコーダー以外の楽器を加えた編成の場合、それが伴奏であるか重奏の1パートであるかは、それぞれの申込者で判断してください。

*伴奏者は、指導者(教師など)でも構いません。

*部門、演奏形態等が不明な場合は、コンテスト事務局にご相談ください。

8 出場について

- (1) 同じ部門で演奏形態 (A) (B) (C) それぞれの中での同一人の重複出場はできません。
- (2) 同一人の出場は4プログラム以内とします。
- (3) 指揮者は編成の一員には数えません。

9 演奏時間 全部門：6分以内（演奏開始から終了まで）時間超過は失格。

10 表彰 すべてのグループに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈ります。

なお、金賞受賞者の中から特に優秀なグループを「第42回全日本リコーダーコンテスト」
（日時：令和3年3月28日（日）江戸川区総合文化センター）に推薦します。

11 参加費

- (1) 小学生／中学生／高校・大学生の部
全演奏形態 1人1ステージ 1500円
- (2) 一般の部
 - ① 独奏・重奏 1人1ステージ 2000円
 - ② 合奏 1人1ステージ 1700円
- (3) 電子チェンバロの使用料 1ステージ 2000円
- (4) ピアノの使用料 1ステージ 5000円
- (5) 参加費は、伴奏者は有料、指揮者は無料です。
*一旦納入された参加費は原則として返金いたしません。
- (6) 参加費にプログラム代金（同一人につき1冊）が含まれます。

12 出場申込み方法

- (1) 次の①、②いずれかで申込書をご送付ください。

①メール申込み

当会ホームページ <http://www.tokyorecorderseminar.com/> より申込書（Excel形式）をダウンロードし、必要事項を入力後、メール添付で mail@tokyorecorderseminar.com 宛送信してください。
※学校団体は、学校長公印の確認のため、印刷した申込書をPDF化し、併せてご送付ください。

②郵送申込み（①ができない場合のみ）

当会ホームページ <http://www.tokyorecorderseminar.com/> より申込書（Excel形式）をダウンロードし、必要事項を記入後、下記コンテスト事務局宛郵送してください。
※申込書のダウンロードができない場合には、ご相談ください。

- (2) 参加費及び年会費を郵便振替（または銀行振込）で送金してください。

【注意】

- *現金（現金書留等）による申込みはできません。
- *必ず、申込締切日までに、(1) と (2) 両方の手続きを完了してください。どちらか一方でも手続きを未完了の場合は申込みを受け付けません。
- *申込責任者には、申込み受付後、**確認メールを送信**します。令和2年11月20日（金）までに**メール**が届かない場合については、コンテスト事務局までご連絡ください。
- * (1) 及び (2) は申込責任者名で手続きをしてください。

【郵便振替宛先】	口座番号	10260-92013761
	加入者名	東京リコーダー教育研究会
【銀行振込先】	ゆうちょ銀行	〇二八店 普通口座 9201376
	口座名義	東京リコーダー教育研究会

13 申込締切日 令和2年11月13日（金）（当日消印有効）

14 その他

- (1) 申込後の演奏曲目の変更はできません。
- (2) コンテストの出演要項については、申込責任者に後日**メール添付**でお届けします。
- (3) プログラムには出場者全員の名前が記載されます。当日販売は、**300円**です。
- (4) 椅子、譜面台は主催者で用意します。

15 【重要】新型コロナウイルスへの対応

(1) 衛生面について

・開催にあたっては、会場であるゆとろぎの方針に従い、下記のような対策を行います。
ゆとろぎホームページもご確認ください。

- ① 入館前に必ず、入り口で手指の消毒または石鹸を使用した手洗いをお願いします。
- ② 来場者全員にマスクの着用をお願いします。
- ③ 座席は客席最前列を空け、四方を空けた座席配置とします。
- ④ 休憩時間における換気及び公演中の定期的な換気をします。
- ⑤ 当日、来場者に対し入場前に個々の健康状態チェック（体温、健康状態、直近の渡航歴）を実施し、氏名、連絡先の記入をお願いします。（感染が発生した場合、保健所等の公的機関から名簿の提出を求められる可能性があります）

(2) 録音部門の特設について

当コンテストは、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの間、「7 部門」にありますように、「録音の部」を特設いたします。当部門も「10 審査」の対象とし、審査員から推薦のあったグループについては、全日本リコーダーコンテストへの出場を推薦します。なお、全日本リコーダー教育研究会では、全日本リコーダーコンテストにおいても同様の部門を特設する方向で検討しています。詳しくは全日本リコーダー教育研究会ホームページで案内するとともに、当会ホームページにもリンク表示いたします。

※録音の部へのエントリー希望者は、音源データを12月14日（月）までに送付してください。

※音源データ送付に関しては、当会ホームページに詳細を掲載いたします。

(3) 流行蔓延への対応

当コンテスト開催直前における新型コロナウイルスの蔓延状況は全く予想ができません。そのため、蔓延状況を鑑み、次の措置を講ずることがあります。

- ① 無観客形式で実施することがあります。この場合、演奏者は演奏準備から演奏終了後まで会場に滞在し、その後お帰りいただきます。表彰式は行わず、成績発表等は当会ホームページにて行います。また、賞状は申込責任者宛てに郵送します。
- ② 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の発出、もしくはそれに相当する状況により、生演奏による審査が不可能であると当会が判断した際は、録音審査のみの実施となります。その際は、録音データの提出期限等について別途ご案内します。

※生演奏エントリーチームにも、念のため事前に音源のご用意をお勧めします。

- ③ 申込み時に参加形態を〔生演奏〕としてエントリーしていたチームが、急遽〔録音〕にエントリー変更することを認めます。メールにてお申し出ください。

<参加申込送付先、コンテスト関係の問い合わせ>

<p>・東京リコーダー教育研究会事務局（兼 コンテスト事務局） 福生市立福生第二小学校 長谷川 紘子 〒197-0003 福生市熊川623 TEL 042-551-0954 メールアドレス mail@tokyorecorderseminar.com ※問い合わせ・連絡はできるだけメールにてお願いいたします。 ホームページ http://www.tokyorecorderseminar.com/</p>

□音楽科教員やリコーダー指導者の方で、コンテストの見学を希望される場合は、コンテスト事務局までご連絡ください。招待状をお送りいたします。